

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成7年9月18日 第25報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa*</i>	1		
(黄) <i>Botryococcus braunii</i>	160		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	25		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		○
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	400	◎	
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Planktosphaeria</i> sp.	80		
(緑) <i>Pediastrum duplex</i> var. <i>clathratum</i>	16		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	240	○	◎
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	120		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	30		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	1	0.1	4.6
(黄) 黄緑藻綱	160	13.8	2.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	35	3.0	5.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	460	39.6	24.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	507	43.6	63.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1163	総体積	7.00E+05
種類数	13	( $\mu\text{m}^3$ )	

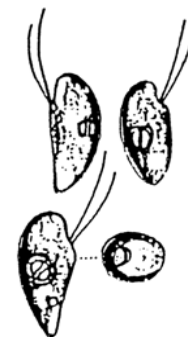
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	400

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	240

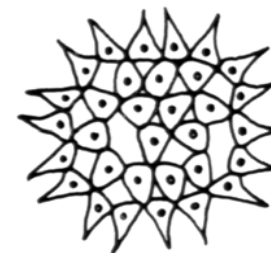
### 植物プランクトン第1優占種



***Rhodomonas* sp.**  
(ロドモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Pediastrum biwae***  
(ピワクンショウモ)  
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。  
琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。